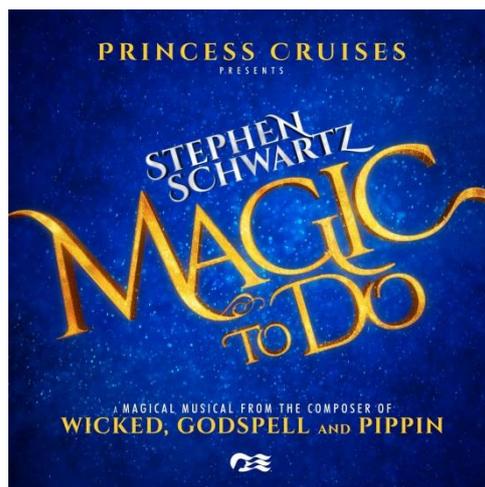


<プレスリリース>

2015年3月26日

**プリンセス・クルーズがクルーズ業界で初めて
オスカー受賞作曲家スティーヴン・シュワルツ氏とのパートナーシップを発表**
～ブロードウェイ・ヒット・ミュージカル『ウィキッド』『ピピン』『ゴッドスペル』の作曲家との
コラボレーションにより新たに4つのショーを上演～



これまでに3度オスカーに輝き、『ウィキッド』の作曲を手掛けたスティーヴン・シュワルツ氏がプリンセス・クルーズとタッグを組み、同社のための新作ミュージカル4作品の制作総指揮を担当します。プリンセス・クルーズで上演される第一作目『マジック・トゥ・ドゥ』は、同氏の尽きることのないマジック(魔法)へのこだわりを感じさせる作品となり、プリンセス・クルーズのために書き下ろした新曲も披露されます。

プリンセス・クルーズ(本社:米国カリフォルニア州サンタクラリタ)は、これまでに3度オスカーに輝き、『ウィキッド』『ピピン』『ゴッドスペル』の作曲を手掛けたスティーヴン・シュワルツ氏とのクルーズ業界初のパートナーシップを発表しました。プリンセス・クルーズは、このブロードウェイおよびハリウッドきっての大物クリエイターと新たな関係を構築し、今後数年間にわたり保有客船で上演される新作ミュージカル4作品の制作総指揮に関する複数年契約を締結しました。

スティーヴン・シュワルツ氏は、40年のキャリアで4度のグラミー賞、3度のアカデミー賞(『ポカホンタス』での歌曲賞および作曲賞、『プリンス・オブ・エジプト』での歌曲賞)受賞歴を持ち、トニー賞にも6回ノミネートされています。また、手掛けた3作品が公演回数1,900回以上を記録しているブロードウェイ史上唯一のソングライターです。

プリンセス・クルーズで上演されるシュワルツ・ミュージカルの第一作目は、氏の尽きることのないマジック(魔法)へのこだわりが感じられる『マジック・トゥ・ドゥ』。スリリングなマジックとシュワルツ氏おなじみの楽曲、そしてプリンセス・クルーズのために書き下ろした新曲が融合するこのショーは今秋、クラウン・プリンセスで初演を迎える予定です。

プリンセス・クルーズ社長のジャン・スワーツは次のように述べています。「スティーヴン氏は、いうまでもなくブロードウェイ史上屈指の才能あふれる名作曲家です。同氏とパートナーシップを組んで構想を練り、フレッシュな才能を結集して、お客様の記憶に残るエンターテインメントをつくり上げることができるのはこの上ない喜びです。プリンセス・クルーズは革新的なサービスと設備に定評があり、他のクルーズラインでは過去に例がない、このように斬新なライブ・エンターテインメントの企画を開始できる運びとなり、大変期待しています」

一方、スティーヴン・シュワルツ氏は次のように述べています。「プリンセス・クルーズならではの豊富なリソースを活かして、これまでにない革新的な舞台エンターテインメントを生み出せるのではないかと楽しみにしています。船内の劇場はブロードウェイに引けをとらず最新の技術に対応していますし、一流のパフォーマーも使える。このように魅力的な機会をいただいて、とても感激しています。すでに脚本家や演出家、デザイナーなど、声をかけた才能あふれる仲間たちから熱い関心が寄せられています。彼らとともに、他に類を見ない新しいクルーズ船内ショーをつくり上げ、プリンセス・クルーズのゲストに楽しい時間を過ごしながら何かを感じてもらえればと思っています」。

スティーヴン・シュワルツ氏は4作品すべての制作総指揮に当たり、演出やデザインを通じてプロダクションをサポートするブロードウェイの逸材を結集。『マジック・トゥ・ドゥ』チームは次のようなメンバーで構成されます。ブロードウェイで『ライオンキング』『美女と野獣』のアソシエイトプロデューサーを務め、ブロードウェイのみならず国際的にも数多くの実績を重ねているドン・フランツ氏。『ピピン』の全米ツアーと現在ブロードウェイでの上演が期待されているミュージカル『アメイジング・グレイス』などを手掛け、国際的に高い評価を得ている演出家のガブリエル・バレ氏。2002年冬季オリンピック開会式および閉会式やアカデミー賞など、演劇、映画、テレビ、マルチメディアデザイン分野で幅広く活躍し、エミー賞を4度受賞しているジェレミー・レイルトン氏。『スウィーニー・トッド』や最新版『シカゴ』など、100本近いブロードウェイ上演作品を手掛けている、トニー賞受賞照明デザイナーのケン・ピリントン氏。『ソンドハイム・オン・ソンドハイム』『アベニューQ』や『ピピン』の全米ツアーなど、数々のブロードウェイ作品で受賞歴のある音楽監督のマーク・ハートマン氏。『エンター・ラフティング・ザ・ミュージカル』『ロッキン・ミッドサマー・ナイツ・ドリーム』『101匹わんちゃん』『スーシカル』などの作品を手掛けた振付家のジェニファー・ポールソン・リー氏。

さらに、過去25年にわたって優れたマジック・イリュージョンの多くを企画してきたジム・ステインメイヤー氏が、『マジック・トゥ・ドゥ』におけるマジックの企画制作を担当します。ステインメイヤー氏は、ダグ・ヘニング、ジークフリート&ロイ、デビッド・カッパーフィールドといった一流マジシャンと仕事をしてきた人物です。

『マジック・トゥ・ドゥ』のオーディションは来週、ニューヨークとトロントでスタートし、その後ロサンゼルス、バンクーバーにて開催されます。シュワルツ氏はオーディションから参加し、45分間のショーに向けて最高の人材・パフォーマーの選出を行います。詳細については、こちらをご覧ください。

劇場プロデューサーのジェイソン・レイト氏は、シュワルツ氏と連携して他3作品の制作に当たります。

プリンセス・クルーズとスティーヴン・シュワルツ氏との新たなパートナーシップの詳細については、
<http://www.princess.com/schwartz>(英文)をご参照ください。

プリンセス・クルーズについて:

クルーズ業界で最もよく知られる名前の一つであるプリンセス・クルーズは、現在 18 隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインของ客船で、食事やエンターテイメント、アメニティーの豊富な選択肢を、上質のサービスとともに提供しています。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間 170 万人のゲストを世界中の目的地に向けて、3 日間から 114 日間のクルーズを運航しています。プリンセス・クルーズは、カーニバル・コーポレーション & plc (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社です。

スティーヴン・シュワルツ略歴:

(Stephen Schwartz)

スティーヴン・シュワルツは、『ウィキッド』『ピピン』『ゴッドスペル』『ザ・マジック・ショウ』といったブロードウェイ・ヒット作の作詞作曲を手掛けるほか、ドリームワークスが製作したアニメーション映画『プリンス・オブ・エジプト』のオリジナルソングを担当。ディズニー製作の映画『魔法にかけられて』やアニメーション映画『ポカホンタス』『ノートルダムの鐘』では、作曲家アラン・メンケンとコンビを組んで楽曲を提供しています。また、バーンスタインの『ミサ』では英語版テキストをレナード・バーンスタインと共作しており、自身初となるオペラ『雨の午後の降霊祭』もオペラ・サンタバーバラおよびニューヨーク・シティ・オペラで製作されています。シュワルツ氏は「シアターの殿堂」入りと「ソングライターの殿堂」入りを果たしており、「ハリウッド・ウォーク・オブ・フェーム」の星も獲得しています。詳細については、<http://www.stephenschwartz.com/>(英文)をご参照ください。

ニュースルーム:

関連メディア情報については、<http://www.princesscruises.jp/media-information-center/>をご参照ください。

お問い合わせ先:

Karen Candy: kcandy@princesscruises.com、661-753-1540

Susan Lomax: slomax@princesscruises.com、661-753-1539

2015年で創立50周年を迎えたプリンセス・クルーズは、年間を通じて、船上での新たなメニューやエンターテイメント、ショッピングを導入する予定です。プリンセス・クルーズは、1965年に1隻の客船でメキシコ・クルーズを開始。現在では、世界で3番目の規模を誇るクルーズ会社となり、ゲストを世界中の魅力的な寄港地に案内しています。

プリンセス・クルーズの詳細については、日本語ページ(<http://www.princesscruises.jp>)をご覧ください。各旅行会社までお問い合わせください。

ダイヤモンド・プリンセスについて

総トン数: 115,875トン、初出航日: 2004年3月13日、船籍: 英国、全長: 約290.2メートル、全幅: 約37.5メートル
デッキ数: 18、客室数: 全1,351室、プール: 4、ジャグジー: 8

プリンセス・クルーズについて

クルーズ業界で最もよく知られる名前の一つであるプリンセス・クルーズは、現在 18 隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインの客船で、食事やエンターテイメント、アメニティーの豊富な選択肢を、上質のサービスとともに提供しています。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間170 万人のゲストを世界中の目的地に向けて、4 泊から 111 泊のクルーズを運航しています。プリンセス・クルーズは、カーニバル・コーポレーション & plc (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社です。

プリンセス・クルーズの主な受賞歴

- 日本外航客船協会主催「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズの日本発着クルーズが「グランプリ」受賞
- 日本の歴史あるクルーズ誌「クルーズ」の読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズが「外国船社部門第 1 位」、客船『ダイヤモンド・プリンセス』が「外国船部門第 1 位」に選出
- 一般社団法人日本旅行業協会主催「JATA ツーリズム大賞 2013」において、「運輸部門優秀賞」受賞
- 米国トラベル誌最大手「トラベル・ウィークリー」主催「トラベル・ウィークリー・マゼラン・アワード 2013」において、客船『ロイヤル・プリンセス』（新造船『リーガル・プリンセス』の同型姉妹船）が「ベスト・ラージ・クルーズ・シップ金賞」受賞
- 米国トラベル誌大手「コンデナスト・トラベラー」主催「コンデナスト・トラベラー読者投票 2013」において、日本発着クルーズに就航している『ダイヤモンド・プリンセス』を含む客船 6 隻が「ベスト・クルーズ・シップ・イン・ザ・ワールド Top 20 ラージ・シップ」に選出
- 英国クルーズ誌最大手「クルーズ・インターナショナル」主催「クルーズ・インターナショナル・アワード 2014」において、「ベスト・クルーズ・ライン賞」受賞

お問い合わせ先:

株式会社 カーニバル・ジャパン（プリンセス・クルーズ ジャパンオフィス）

<http://www.princesscruises.jp/>

TEL: 03-3573-3610